

医療費が高額になった場合、

医療費の一部が戻ります。

高額療養費申請のお知らせ

1カ月間に病院へ支払った医療費が一定額(自己負担限度額)以上になった場合は、申請すれば医療費の一部が高額療養費として支給されます。

国民健康保険に加入している方については、医療費が高額に該当すると確認できた方で、まだ申請されていない方に対して申請通知書をお送りします。

通知が届いた方は医療費の一部が戻りますので、次のも

のを持参して申請してください。

◆申請窓口

市民課 国保年金係
白沢総合支所 市民福祉課
白岩出張所

◆持参するもの

申請通知書、通知書に記載されている病院などの領収書、世帯主の通帳、認印

◆問い合わせ先

市民課 国保年金係
(☎内線 125 / 127)

ジェネリック医薬品希望カードは必ず署名してから使用しましょう

- 医療機関の窓口でジェネリック医薬品希望カードを提示します。希望カードが無いときは主治医に口頭で伝えましょう。
- ジェネリック医薬品は処方箋が必要な薬です。病気の状態や医師の判断で、ジェネリック医薬品が使用できない方もいますので、詳しくは主治医にご相談ください。
- 処方箋を薬局へ持参し、薬剤師にジェネリック医薬品の希望を伝えます。

税金を納めないと…

納税は国民の義務

市の発展を支えるさまざまな税金、皆さんの健康を守る医療保険制度の基礎である国民健康保険税は、本宮市にとって大切な財源となっています。

近年、市税の滞納額は増え続け、市の厳しい財政運営をさらに圧迫している状況が続いています。市税は、市が行政サービスを提供するための重要な財源であり、このまま滞納額が増え続けると、サービス低下などの影響が生じる恐れもあります。

また、国民健康保険税は国

民健康保険会計を運営するためだけに使われているため、滞納額が増えると制度自体が運営できなくなってしまう。

納期限までに納めない

税金には各期別ごとに納期限が設定されています。『滞納』とは、納税者が期限までに納付していない状態をいい、税金を滞納したままにしておくことと滞納処分を受け、強制的に税金の徴収を受けることになります。納期限までに納付がない場合は、20日以内に『督促状』を送付して納付を促します。それでも納付に応じない場合は『催告書』を送付し、戸別訪

滞納処分を受ける前に納税に困ったらずは相談を！

滞納する前に早めの相談を

病気や失業、収入状況などさまざまな理由により市税を納期限内に納めることができない場合、納付の方法につ

て随時相談に応じています。詳しい事情を確認した上で納税計画を立て、必要な手続きなどを案内します。

差し押さえなどの滞納処分を受けることになる前に、早めにご相談いただくことが大切です。滞納する前にまずはお電話をしてください。

■口座振替をご利用ください

「納税したいけど、仕事が忙しくて…」。そんなあなたにおすすめする口座振替。市税を、指定した預金口座から自動的に振り替えて納付する制度です。納付のために金融機関に出向くこともなく、納期限を過ぎることもありません。安心、確実、簡単、便利な口座振替をぜひご利用ください。

■毎週月曜日の窓口延長

毎週月曜日は、窓口業務を午後7時まで延長しています。市税および各種使用料などの納付や相談にご利用ください。

◆問い合わせ先 税務課収納係(☎内線 161・162)

問などの徴収を行います。それでも納付してもらえない場合には滞納処分となり、財産(不動産、給与、預貯金など)の差し押さえを執行します。

自分で守ろう。自分のからだ。

今日からはじめる『子宮頸がん』対策

〜ご存知ですか？子宮頸がんは予防ができます〜

子宮がんは、胎児を収める子宮体部にできる『体がん』と、子宮の出口部分にできる『頸がん』に分かれ、約7割が頸がんです。

■子宮頸がんの原因

子宮頸がんは、他のがんと違い、原因が解明されているがんで、予防可能な病気です。子宮頸がんの原因は、ほぼ100%がヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの感染です。

HPVは多くの場合、性交渉によって感染すると考えられ、すべての女性の約80%が一生涯に一度は感染しているウイルスです。



現在、20〜30歳代の若い女性に急増しているのが現状です。

■早期発見でほぼ治せます

子宮頸がんは、妊娠や出産の可能性はもちろん、命まで奪ってしまう、人生に大きな影響を及ぼす病気ですが、定期的な検診によって、がんになる前の状態を発見し、治療が可能な病気でもあります。

■予防ワクチンがあります

子宮頸がんはワクチンで予防できます。海外では、すでに100カ国以上で使用されており、日本では平成21年10月に承認、平成21年12月22

日より任意で接種することができますようにになりました。

感染を防ぐために、3回のワクチン接種によって、HPVの感染から長期にわたり、からだを守るができます。完全に防ぐためには、ワクチンの接種と年1回の検診を受けることが重要です。

市では、20歳以上の女性を対象に、平成23年2月28日まで、指定の医療機関で子宮頸がん検診を実施しています。まだお済みでない方は、保健課(えぼか内)にお申し込みのうえ、受診してください。

◆問い合わせ先

保健課(えぼか内)

☎6312780



**本宮市子宮頸がん
予防ワクチン助成
事業を実施します**

◆費用助成期間

12月1日〜3月31日

※ただし、2回目以降は来年度も受けられます。

◆対象者

市内に住所のある中学3年生相当年齢の女子生徒

◆費用

自己負担はありません。※市が接種費用(1回あたり15,820円)を全額負担します。

◆接種方法

①初回接種、②初回接種から1カ月後、③初回接種後から6カ月後の合計3回の接種となります。十分な予防効果を得るためには6カ月間で3回接種することが大切です。

※詳細については、お問い合わせください。

◆問い合わせ先

保健課(えぼか内)

☎6312780



ここからは広告欄です。広告掲載を希望される方は、市役所 秘書広報課へお申し込みください。

年末・年始 お酒のお友に

ビール酵母卵油

国内唯一の薬膳鶏 本宮烏骨鶏

本宮烏骨鶏生産組合

〒969-1106 本宮市岩根字苗代田 8-1

TEL・FAX 0243-39-2775

水まわりのリフォームで快適な暮らしを!



お風呂・台所・トイレ・洗面台のリフォームなら当社におまかせ! 給湯器など水道設備の修理も承ります

本宮市水道工事指定店 (株) 小山 設備

代表取締役 小山 宏

〒969-1124 本宮市本宮字仲町39

TEL 0243-33-3031 FAX 0243-33-3036